

仙台市地震ハザードマップ Earthquake Hazard Map

長町―利府線断層帯地震 による震度マップ
Seismic Intensity Map for the Nagamachi-Rifu Line fault zone Earthquake

太白区版 Taihaku Ward

震 度 Seismic intensity	
	震度7 Seismic intensity 7
	震度6強 Seismic intensity:Upper6
	震度6弱 Seismic intensity:Lower6
	震度5強 Seismic intensity:Upper5
	震度5弱 Seismic intensity:Lower5
	震度4 Seismic intensity 4
	震度3以下 Seismic intensity 3 or less

《 震度マップ 》

このマップは、宮城県第五次地震被害想定調査報告書(令和5年11月)の算定手法に基づいて、市内全体を250m四方に区分した区域(メッシュ)に分割し、地震の規模や震源の距離等から予測される「揺れの強さ」を表示したものです。

なお、メッシュの境目が揺れやすさの境界を示すわけではありません。また、設定した震源特性や地下構造には不確定な部分があるため、地震の発生の仕方によって、実際の揺れの大きさは変動することがあります。

《 長町―利府線断層帯地震：想定した地震規模：マグニチュード7.5 》

この地震は、仙台市から利府町にかけて、ほぼ南北に延びる長さ約 40kmの活断層を震源とする直下型地震です。この断層の活動間隔は、3,000 年程度以上であると推定されており、最新活動時期は、約 16,000 年前以後にあったと考えられています。